

三春のサクラを守るため、「クビアカツヤカミキリ」にご注意ください！

あなたの身近なチェックと情報提供が、大切な滝桜を守ります

問・報告先 産業課 農林グループ ☎ 0247-62-2112

クビアカツヤカミキリは、幼虫がサクラやモモなどの木を食い荒らす「特定外来生物」です。

福島県内への侵入はまだ確認されていませんが、隣接する北関東（茨城・栃木・群馬）ではすでに確認されており、いつ侵入してもおかしくない状況です。

町内には、国指定天然記念物の「三春滝桜」
をはじめ、数多くの素晴らしいサクラの名所があります。この美しい景観と観光資源を守るため、皆さんのご協力をお願いします。

＼町HP＼



－ 町民・事業所の皆さんへのお願い －

被害は農地だけでなく、ご自宅のお庭や身近な公園などでも発生します。早期発見・早期対策が何よりも重要です。

★身近なサクラやモモの木をチェック！

管理されている樹木や近所のサクラを気にかけて、「おかしいな？」と思うところがないか見守ってください。

★「怪しい虫」や「被害のサイン」を見つけたら、すぐにご連絡を！

▶連絡時のポイント

発見した際は、必ず「写真」を撮影し、状況を併せて産業課までお知らせください。

※法律上の注意：クビアカツヤカミキリの飼育や、生きたままの運搬は法律で禁止されています。

▶被害のサイン（幼虫の仕業・写真②）

樹木の中で2～3年過ごし、中を食い荒らします。

5月～10月にかけて、木くずやフンが混ざった「フラス」というおがくずのようなものを外に排出します。

繁殖力に注意：秋までに1,000個以上も産卵するため、被害が一気に拡大する恐れがあります。



写真① 提供：福島県農業総合センター果樹研究所

クビアカツヤカミキリってどんな虫？

クビアカツヤカミキリは、平成24年に国内で初めて被害が確認された樹木を枯らせてしまう外来種の害虫です。被害を防ぐために、特徴を知っておきましょう。

▶成虫の特徴（写真①）

▷大きさ 2～4 cm 程度

▷見た目 胸部が鮮やかな「赤色」、頭部・腹部は黒色でツヤがあり、長い触覚が特徴です。



写真② 提供：一般社団法人外来カミキリ対策室

地域の防災力を高めよう

令和8年度三春町防災訓練を実施します

問 まちづくり推進課 防災安全グループ ☎ 0247-62-1114

町では、消防団の機能強化と地域防災力の向上を目的として、防災訓練を開催します。

当日は、三春町消防団による火災防御訓練を中心に、防災ヘリコプターの散水訓練なども行われます。また、消防車やパトカーなどの車両展示も予定しています。

消防団の活動を間近で見学できる貴重な機会です。ぜひ、ご家族やご友人とお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

時 10月18日(日) 午前8時30分～正午

所 三春町総合運動公園（小雨決行）

